

救急外来に関する発熱患者さんの 情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター診療部クリティカルケア支援室では、「医師と診療看護師（NP）における外来診療時間の検証 ～発熱のある患者の医療面接・身体診察に着目して～」を行うことになりました。

この研究の目的は、救急外来兼、発熱ブースの患者さんの診療時間結果を調べて、診療看護師（NP）の診療がどのような影響を及ぼすかを明らかにすることです。

この研究のため、2020年6月1日より2022年5月31日までに診療した方の診療録の調査を行います。対象となるのは発熱の診療を行った方で、調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（医療面接や身体診察にかかった時間）などです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは、本研究の責任者のもとで厳重に管理されます。今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2023年2月 研究責任者

東京医療センタークリティカルケア支援室

忠 雅之

連絡先 03-3411-0111(代表)